

# 広報たかす



新 春 特 集

## 地域に根差した企業





# 新年のごあいさつ

新年、あけましておめでとうござ  
います。町民の皆さまには、輝かしい  
初春を迎えられたことに、謹んでお  
慶び申し上げます。

昨年は町制50周年という記念すべ  
き節目を迎え、鷹栖地区住民セン  
ターのグラウンドオープンとともに皆  
さまと喜びを分かち合えたことを大  
変うれしく思います。

また、全国各地で災害が多発し、連  
続して襲来する台風や大雨による甚  
大な被害に見舞われた年でもありま  
した。鷹栖町においても、8月下旬か  
らの降雨が続き、稲穂の生育が心配  
されました。しかし、農業者の皆さま  
の努力の賜物で米の収量は平年以上  
となったことは、感無量であります。  
農業交流センター「あつたか  
ファーム」が開設して2年目を迎え、  
新たに2名の研修生を受け入れまし

た。農業の担い手不足が叫ばれる中、  
経営意欲に満ちた農業青年たちが研  
修に励む姿は、頼もしい限りです。

子どもたちの活躍からも目が離せ  
ない1年でした。スポーツも文化活  
動でも、全道・全国大会で数々の成績  
を残し、私たちに明るいニュースを  
届けてくれました。これもひとえに、  
自身の力を伸ばそうと努力した子ど  
もたち、そしてその努力が報われる  
ようご支援いただいた保護者や指導  
者の皆さまによるものと考えます。  
今年もおめでたいニュースを聞け  
るのを楽しみに、行政としても応援  
してまいります。

今年、皆さまへのアンケートや  
聞き取り、住民ワークショップなど、  
多くの方の参加・ご協力のもと策定  
を進めてきました「第8次鷹栖町総  
合振興計画」が始まる年です。町民の

## 鷹栖町長 谷 寿男

皆さま一人ひとりが「このまちで暮ら  
してよかった」と心から実感できるま  
ちを創るため、「他人ごとではなく、自  
分ごと」として町民の皆さまと共に考  
え、行動し、成長したいと存じますの  
で、さらなるご指導、ご協力をお願い  
申し上げます。

結びになりますが、町民の皆さまの  
ご健勝と実り多き秋を心よりお祈り  
し、新年のあいさつといたします。本  
年もよろしくお願い申し上げます。



### 目次

# 1

2020 No.820

新年のごあいさつ

02

地域共生社会フォーラム

03

きら★びと

04

あつたかすりハビリ体操  
指導士の活動

06

新春特集  
地域に根差した企業

08

ファイバーさんのコラム  
町のあゆみ50年  
地域おこし協力隊便り  
空き家調査員養成事業

10

Topics  
(まちのニュース)

12

Information  
(今月のお知らせ)

15

カレンダー、  
人口・世帯情報など

18



「こころ」が聴こえるまちづくりを目指して  
～心のバリアフリーと支え合い～

11月30日に「筆談ホステス」として話題になった前東京都市北区議会議員の斉藤りえ氏をお招きし、鷹栖町地域共生社会フォーラムを開催。町内外から約120人が参加したフォーラムの内容を抜粋してご紹介します。

障がいがあっても活躍できる

日本には障がいのある方の割合が人口の5%ほどだと言われています。皆さんの身近に障がいのある方がいらっしゃるかもしれませんが、自然なこと



ですよね。障がいは欠陥ではなく自分自身の個性であり、障がいのある人たちの自立やチャンスを生かせない、拒む社会のほうに改善の余地があるのではないでしょうか。

最近では国会議員の中でも障がいのある議員が活躍されています。

障がいのある方ならではの魅力や良い面を上手に引き出しながら活躍している方も多くいらつしやう、一緒にいるととてもうれしくなり、前向きにさらにポジティブになれるのです。

接客業への挑戦

障がいがあっても人と接したいという思いから、銀座のクラブでホステスの仕事にも挑戦しました。ホステス時代に出会った言葉に「人の心が聴こえる街に」とあります。

地域共生社会に向けて

耳が聞こえず、相手の方がお話しされる言葉全てを理解できない時もあります。耳が聞こえないからこそ学べることもあります。これは私の特技だと思っています。障がいはマイナスに見えるかもしれませんが、私にとっては個性であり、強みです。

ほとんどの方は「障がい者を差別」していませんが、それまで接したことがないので、「どうしていいのかわ



からない」と思い、対応が差別的に見えてしまうのでしょうか。

そのため、幼いうちから障がいのある方と、直接会って交流する機会を作るだけで、精神面でのバリアフリーがずっと進むと思います。しかし、障がい者に接してこなかった方々に、障がい者の立場を理解してと言っても難しいこともあると思います。

本当の地域共生社会を実現するには、すべての人が、共に混ざり合っていく場が必要だと思えます。

当日の会場には、聴覚障がいの方々も参加しており、手話通訳者の手話を見ながら、斉藤りえさんのお話に共感するように大きくうなずいたり、手の平をヒラヒラさせて拍手の手話表現をされていました。

フォーラム終了後には、出口で斉藤さんと来場者の方が1人ずつ握手し、記念撮影。参加された方からは、「障がい者、健常者問わず、できることとできないことがあるということを改めて共感できた」「同じ当事者として、小さい頃からの『ろう教育』の大変さに共感した」との声が寄せられました。

○講演を終えて

斉藤 りえ

地域の聞こえない仲間の方々も多く集まっていたので、お話しする度に大きく頷いていただいたり、参加者と交流もできたりと、感動をもらいました。



## ——日本伝統の木工技法で 日本一に輝く

今回は、全国から工芸作品が集う「工芸甲子園」（一般財団法人京都伝統工芸産業支援センター主催）で、日本一に輝いた加藤瑛瑠くんをご紹介します。

もともと、音楽好きな家族5人でバンドを組み、イベントなどでギター演奏を披露していたこともあり、加藤くんはいつしか自分でギターの工房を開くことを目指すように。鷹栖中学校卒業後、音威子府村のおといねっぶ美術工芸高等学校に進学し、道内唯一の工芸科で勉学に励んでいます。

2年生のときの高文連道北支部大

会では、自作ギターを出展しました。「高文連は、ギターとしてではなく、美術的な観点で作品が評価される。そのため、ギターに寄木細工よせぎという日本の伝統工芸の要素を取り入れました」と加藤くん。このときの作品制作から、今回の「工芸甲子園」出展作品の着想を得たそうです。

11月に京都伝統工芸館で行われた「第11回工芸甲子園」の作品審査会。同大会は、全国の高校生の工芸教育の振興と、日本が世界に誇る伝統的なものづくりの技を次代へ受け継ぎ、豊かな才能を有する将来の担い



える  
加藤 瑛瑠くん

音威子府村(中央地区出身)

おといねっぶ美術工芸高等学校3年。  
3人兄弟の長男。幼い頃から音楽が趣味の家族5人でバンドを組み、ギターを披露してきた。「鷹栖に戻り、『ギター』と『寄木細工』を組み合わせた新しいジャンルを自分の顔として広く知ってもらいたい」と意気込む。



### 優勝旗を手に

大賞受賞の重みを感じる一枚。大賞に次ぐ金賞受賞トロフィーを抱えるのは、加藤くんと同じくおといねっぴ美術工芸高校3年の金丸虎次朗くん。実は、金賞受賞も道内初という快挙。



### 工芸甲子園大賞受賞作品「落ち葉」

縦横約60センチ四方の作品で、寄木細工の幾何学模様があしらわれている。赤・茶・黄・黒…と多様な色彩は、着色せず素材本来の色合いを生かそうと加藤くんがこだわり抜いたポイント。

手を発掘することを目的に開催されています。今年度は、全国20校から81点の工芸作品が展覧されました。工芸専門家など9名による厳正な審査のもと、加藤くんの作品「落ち葉」が、見事大賞を受賞しました。

寄木細工を取り入れた美術作品で、さまざまな種類の木材をひとつひとつ手づくりでくくり、一枚の作品に仕上げました。

制作期間は3カ月間を費やし、すべて手作業、着色などは一切せず木材本来の色で落ち葉の色を表現しています。「見る人が、『どうしてこのような模様にしたのだろう』と考えてもらえような作品にしたいと、幾何学模様きかがくが単調にならないよう注意しました」と加藤くん。作品へのこだわりがうかがえます。

この大会が始まって以来、大賞を近畿地方以外の生徒が受賞するのは初という快挙に、加藤くんもまさか大賞をとれるとは思っておらず、高校の担当教諭から全国で一番の賞と聞いても信じられなかったそう。「京都の表彰式で優勝旗を手にし、やっと実感が

持てました」と話してくれました。

現在は、卒業制作としてギターとギターアンプ用スピーカーを制作中。これらの作品にも、今回受賞した寄木細工の技法が盛り込まれています。「自分の手でひとつの空間を創りたい」との思いから、工芸作品のみならず、スピーカーの電子回路の設計も加藤くんの手づくり。スピーカーから発する「音」さえも、独創しようというのです。

高校卒業後は、鷹栖町に帰郷し、ギター工房とギャラリーの運営を計画。自身の作品や、これまでに知り合った作家の作品の展示販売を考えています。「今の時代、中学生や高校生でも魅力ある作品をつくる人が大勢いる。そのような、力はあるけれど世間にはあまり知られていないような人の作品に日の目が当たる場にはしたいです」。加藤くん自身、自作した寄木アクセサリーをイベントやインターネットで販売するクリエイターの一人。これまでに培った技術と感性で、人々に感動を与えることでしよう。

# 特集 心も体もあつたかす

介護予防を推進する立役者たち



平成29年5月、フィットネス倶楽部コレカラの開設に合わせて始動した「あつたかすリハビリ体操指導士養成講座」。令和元年12月現在で、全27名の方が講座を修了し、指導士として活動されています。



あつたかす  
リハビリ体操指導士とは

日常生活の動きで構成され、誰でもできる体操として考案された「あつたかすリハビリ体操」を地域に向けて普及しているのが、あつたかすリハビリ体操指導士です。

町民へ運動する機会を提供するとともに、地域の見守り体制の拡充など、互助力を生かした活動を行っています。

年1回開催している体操指導士養成講座を修了した方が指導士として認定されます。

養成講座では、健康であるために必要な身体のしくみや病気・怪我のこと、体操の実技を理学療法士から楽しく学びます。



指導士の主体的な取組み

これまで、高齢者住宅やデイサービスセンターはびねすなどで体操教室を開催してきました。これらの教室は、入居者や利用者を対象としたものでした。

11月からは、「もっと多くの町民に参加してもらいたい」という指導士の思いか

あつたかすリハビリ体操  
本橋 明美さん  
(北野東3条2丁目)



昨年の2月に指導士になり、5月から本格的に指導に参加しています。指導士になるきっかけは、自分の健康のためでした。

通っている病院で運動を勧められたことも理由のひとつです。指導する側ですが、私も先輩指導士の

皆さんから日々教えていただくことがたくさんあります。

指導士になってよかったのは、人とのつながりが生まれること。これまで知り合えなかった方と、教室などを通じてお話する機会ができました。雪はねで腰を痛めることがなくなったのも、うれしい変化です。

これからもいろいろな方との出会いを楽しみに、活動を続けていきます。

ら、北野地区住民センターで「あつたかすリハビリ体操教室」を開始。指導士の皆さんは、冗談を交え参加者との会話を楽しみながら、活動しています。

教室に参加した喜多本峰子さんは「体を動かしながら参加者同士仲良くなれるのがうれしい」と笑顔を見せてくれました。





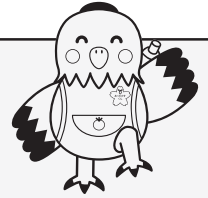
リハビリ体操指導士の養成事業は、全国的に広がっています。鷹栖町の皆さんにもたくさん取り組んでもらいたいです！



さつき会 理学療法士  
大河原 和也 さん



## 理学療法士に聞いてみた！ リハビリ体操一問一答



### Q リハビリ体操をするとき、どんなところに気をつけたらいい？

A 使う筋肉や動かす関節を意識すること、無理のない範囲で正しい動きで行うことが大切です。そうすることで、普段あまり使っていない筋肉を鍛えることができます。さらに身体に負担の少ない動き方を覚え、生活の中で生じる腰痛や膝痛を軽減させることができます。

### Q リハビリ体操は本当に効果があるの？

A あります！体操を実践している方からは「片足立ちが長くできるようになった」「体重が6kg落とせた」「口の運動で大きな声を出せるようになった」といった声が寄せられています。すぐに実感するのは難しいかもしれませんが、普段の生活の農作業や雪はねを痛みなくできるようになったという声もいただいています。

### Q リハビリというくらいだから、若いときは関係ないよね？

A 働き盛りの40～50代は意外と運動する機会がないもの。また、今は中高生も腰痛や肩こりが多いといわれています。仕事や勉強の合間に行うことで、効率アップできると思いますよ！

### Q 指導士養成講座を受けたら、人に教えなきゃいけないの？

A そんなことはありません。住民の皆さんに知っていただきたい健康の話がたくさんあります。子育て中のお母さんや退職後の男性など、どなたにとってもタメになる話がたくさんありますよ！まずはご自身の健康のため、講座を受けてもらえるとうれしいです。時間に余裕ができれば、指導士としても活動していただければと思います。

体操教室で  
お待ちしております

リハビリ体操教室では、意識する筋肉や体操の効果をわかりやすく、楽しく説明しながら、筋力をつける運動やバランス練習、口腔運動を30～60分行います。参加者に合わせて、体操の種類や負荷量を調整しながら行うので、病气や怪我を抱えた方、初めての方も安心して参加できます。体操指導を希望される団体は、ご連絡ください。

また、前ページで紹介したあったかすリハビリ体操教室は、どなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください。○あったかすリハビリ体操教室

#### ▼日時

毎週木曜午後1時～2時

#### ▼場所

北野地区住民センター

2階中会議室

#### ▼対象

60歳以上の町民

#### ▼参加費(会場使用料)

50円

#### ▼問合せ

健康福祉課健康長寿係

☎ 87-2112



# 地域に根差した企業



(株)バイオアグリたかす



(株)本田技術研究所  
鷹栖ブルーピンググラウンド



松田鉄工(株)



町内には、さまざまな業種の企業が存在し、事業活動を行っています。  
また、企業は社会的責任を果たすべく、自社の利益のためのみではなく、  
地域貢献活動に励む事業所もあります。  
今回は、町内を拠点に活躍する企業の方々に、新年の展望などのお話を伺  
いました。

昭和39年5月創業の松田鉄工(株)は、平成8年6月に鷹栖町に新工場を建設し、社屋を移しました。

同社の事業は、建物の鉄骨を加工すること。町内にも同社が手掛けた公共施設が数多くあり、メロディーホールの屋根や、農業振興公社の農産加工工場、サンホールはびねすの車庫など、私たちが日々目にする建物にも、同社の技術が注ぎ込まれています。

今年はオリンピックイヤーということもあり、日本全体でインフラの整備が急速に進んでいる時期にあり、人材不足は同社にとっても課題に。外国人の技能実習生の受け入れに取り組み、「ベトナム人の実習生はまじめで対応も素晴らしいです」と、松田さんは話してくれました。



松田鉄工(株)  
代表取締役 松田 誠一さん

次世代の育成を見据え、昨年、社員とその家族向けに工場見学を実施。普段は見ることのできない工場内のロボットなどに、子どもたちは目を輝かせていたそう。「子どもたちに、お父さんがどのような仕事をしているのか胸を張って語れるようになってほしいとの思いで企画しました。多くの子どもに、この業界に目を向けてもらいたいです」と言います。

松田さんは、広く見学の受け入れも行っていきたいとの考えをお持ちです。「町内の方が、地元企業を見る機会が増えれば、地元を知ってもらうことになり、人口流出の歯止めにつながると思います」と話してくれました。





平成2年12月に本田技研工業(株)北海道総合試験場(現・本田技術研究所 鷹栖ブルービンググラウンド)が開設。寒冷地テストを中心に走り鍛える総合テストを目的に建設され、2輪車と4輪車のモビリティ(移動性や機能性)に関する業務を行っています。

企業として最も重んじていることは、「安全第一であること」と鈴木さん。万が一に備え、社内でのレスキュー活動の訓練は週に2回実施し、旭川市消防本部や旭川赤十字病院とも連携しながら、常に最善の対策を取れる体制を整えています。

また、数々の社会貢献にも取り組まれており、毎年恒例「たかすジョギングフェスティバル」や「たかす歩くスキーフェスティバル」など、町内イベントに協賛いただいているほか、町内児童のコース見学受入れなど、地域とも深い関わりを持たれています。「『地域共生』ということ、私たちの中でも大切にしています。お客さまに寄り添って、地域とともに成長していきたいと考えています。鷹栖町は子どもが多く生き生きしていて素晴らしい」と鈴木さんは話してくれました。

今年の12月で開設30周年を迎える同社は、今後どのような行事を行うか検討中。鈴木さんは「持続可能な成長を継続できるよう、未来に向けて意思表示をしたいです」と力強く語ってくれました。



(株)本田技術研究所 鷹栖ブルービンググラウンド  
マネージャー 鈴木 一彦さん



先代の故・栗林健治氏が町商工会長の時代、当時の商工会員らの『農業のまち鷹栖の資源を生かした特産品を生み出そう』との思いから、(株)バイオアグリたかすは、農産物を加工してジュースやレトルト食品などを生産・販売する企業として平成9年5月に設立されました。

「自分たち加工事業者だけでは何もできない。生産者の方たちの協力を得ながら、この町で採れたものを使って地元還元するのが理想」と栗林さん。同社は、農商工連携事業にも力を入

れ、新田ファームの鷹栖牛と、助安農場のきくらげや椎茸を素材に、「HOME HAWK(たかすの食卓)」というブランドを立ち上げ、新商品を開発しています。「農商工が手を取り合う考え方がこれから大切になってくる。自社ばかりではなく、全体で利益をあげていきたい」と話してくれました。



(株)バイオアグリたかす  
代表取締役 栗林 政則さん

千葉県幕張メッセで毎年3月に開催されるアジア最大の国際食品・飲料展示会「FOODEX JAPAN(国際食品・飲料展)」に6年前から出展している同社は、昨年、会場で開催された「ご当地ドリンクグランプリ」において、自社製品「大雪山トマトジュース」が最高金賞を受賞。「グランプリは、商談をする上での強み。今年から勝負だと考えています」と意気込みます。

「これからはわが社でも、自然災害に負けないよう安定した生産ができるようにしていきたいです」と話してくれました。

マグパイ ミュージング  
**Magpie Musings!**

～マグパイの想い～



マグパイは、  
 オーストラリアに  
 生息する鳥の一種。  
 フィービーさんも  
 お気に入り。

Happy new year! Takasu!!

日に日に寒さが増すのを感じる中、鷹栖町の皆さんが、暖かい場所で元気に素敵なお正月を過ごしているとの良いなと願っています。今年もどうぞよろしくお願い致します。

前回のコラムに書いたように、雪の季節をとっても楽しみにしていた私にとって、真っ白になった鷹栖町はまるで夢の国！窓の外、降り続ける雪をじっと見入ってしまうこともあります。初雪だるまも作りました！！

「そんなに雪がうれしいの？」と聞かれますが、本当にうれしくて仕方がないんです！！厳しい冬を毎年迎える地域の人々にとって、降り続く雪が“ちょっぴり迷惑”なもの分かってきました。数時間おきの雪はねや、雪を下ろして暖めなければ出せないマイカー。車への道も雪はねが必要だったり…。でもやっぱり、ワクワクします！

札幌までの高速料金が高いなと感じていましたが、冬の道路管理にはよりお金がかかるのかもしれないですね。冬しか使わないカー用品購入の出費もありますし…。実際に生活することで、うれしいことばかりでは

ないのを実感していますが、それでもなお私にとってはワクワクな冬です。大変な雪はねだって、私の大事な思い出の一つになりそうです。

前回の答え：キャンドル、薪ストーブ、ガスランプがあっても一番はじめに火を点けるのはマッチ！！  
 今月のなぞなぞ：What do you call a snowman in summer? 雪だるま、夏の間は何と呼ばれている？



外国語指導助手  
 フィービーさん

町のあゆみ50年

今年が町制施行50周年

このコーナーでは、鷹栖町が歩んだ歴史を振り返ります。

静寂にたたずむ句碑

今回は、184基の句碑が建立されている丸山句碑の森をご紹介します。

丸山句碑の森は、昭和57年から自然保護運動の一環として、保全が進められていました。

58年には、開拓時代の民家を移築した玄穹庵が建てられ、茶話会や詩吟の朗詠などに利用されてきました。近年も民間団体が集会所として活用するなど、一般に開放されています。

令和元年10月には「鷹栖高校PTA講演会」で来町された俳人夏井いつきさんが視察に訪れ、丸山句碑の森実行委員会の藤原昭男代表らとともに、句碑に思いを馳せていました。

現在も同実行委が主体と



なり、句碑への墨入れや草刈りなど、保全活動が進められている句碑の森。歩経路にはチップが敷き詰められ、散策しやすくなりました。  
 皆さんも、森の中で流れる静かな時間を体感してみたいかがでしょうか。



# 地域おこし協力隊活動便り

春夏秋冬、いろいろなイベントを開催していますので



ぜひ、お越しください。

## 地域おこし協力隊、2年目スタートです

パ	レ	ッ	ト	ヒ	ル	ズ	勤	務		
地	域	お	こ	し	協	力	隊			
菅	野						智	史	さん	

早いもので、鷹栖町に移住し地域おこし協力隊として働きはじめ、1年が経ちました。

1年を通してパレットヒルズに携わり活動をしてきて感じたことがたくさんありました。春夏秋冬、いろいろな表情を見せてくれるパレットヒルズ。多くの人を訪れる場所。

きれいな景色やパークゴルフを楽しむ人、自然を遊び場にする子どもたち、昼寝をしに来る人。皆さん思

い思いにパレットヒルズを楽しんでいるのがわかりました。

また、たくさんの訪問者と話す機会もありました。皆さんパレットヒルズへの考えがあり、今後の方向性や望んでいることなどを聞くことができました。皆さんとてもパレットヒルズに関心があるのだと改めて感じました。

皆さんと話したことや聞いた意見を参考に、新たに協力隊2年目の活動に生か



していきたくと考えています。

パレットヒルズの令和2年グリーンシーズンオープンは、4月下旬（雪解け状況により前後します）を予定しています。

今年もどうぞ、よろしくお願いたします。



## 空き家調査員の養成と報告会

鷹栖町は、9月に連携協定を締結した㈱三友システムアプレイザルと「空き家調査員養成事業（講習会）」を開催しました。

座学や実務講習を全3回実施した講習会では、不動産に関する法律知識や不動産価格の決め方・調べ方を学ぶとともに、空き家の傷み具合や立地状況などを専用のウェブアプリに入力して簡易報告書を作成しました。

空き屋調査員養成事業の参加者は「自分が所有する家と同じ築年数の空き家を調査したが、人が住んでいない物件は痛みがすごく早いことに、比べてみて良くわかった。空き家は外だけ見てもわからない内部の劣化が見られた」と話していました。

今後は養成された空き家調査員が調べ上げたデータを基に、専門家を集めた有識者会議を開催し、空き家

の活用提案を検討します。それら本事業の成果を発表する機会として「空き家調査員養成事業成果報告会」を開催します。参加を希望される方は、今月号の折込チラシをご覧ください。

町では「空き家相談窓口」を設置しており、空き家の有効活用や空き家解消の啓発を行っていますので、早めの相談をお待ちしています。

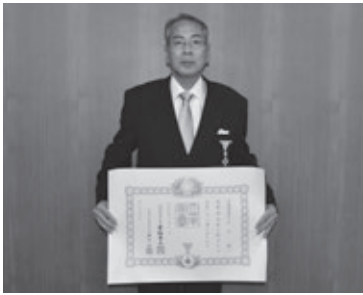
【問合せ】総務企画課地域振興係  
☎87121111



瑞宝単光章を受章

警察官や自衛官など、危険な仕事に携わり、社会に貢献した人を対象とする危険業務従事者叙勲が発表され、山川猛さんが瑞宝単光章(防衛功労)を受章されました。

35年の永きにわたり、自衛隊員として奉職された山川さん。昭和52年に旭川駐屯地に配属されて以来、主に部隊間の指揮連絡のための通信確保など、通信に関する業務に従事されました。受章に際し、山川さんは「栄えある賞をいただき光栄です。日々支えてくれた妻に感謝しています」と話してくれました。



山川 猛さん(南1条5丁目)

鷹栖町功労者表彰

永きにわたり、鷹栖町民生委員児童委員としてご尽力された2名に対し、町長から鷹栖町功労賞が贈呈されました。

川村さんは平成10年12月から令和元年11月までの21年間、今井さんは平成19年12月から令和元年11月までの12年間、地域の高齢者の方や児童生徒の見守り活動を通じて貢献されました。

お二人は「周りの支えがあつてここまで続けることができました」と振り返りました。



川村梨枝子さん(南1条3丁目)



今井 陽子さん(北1条3丁目)



ミニバスケットボールで初の全道大会へ

(写真左から)加藤瑠夢くん(鷹栖小6年) 川村聖也くん(北野小6年) 澤田大輝くん(鷹栖小6年)

11月16日・17日に当麻小体育館で行われた「第45回北海道大会旭川地区予選会」で、標記3名が所属する近文ミニバスケットボールクラブが準優勝に輝きました。4チームで競い合った決勝リーグではディフェンスからの攻撃が強力なチームを相手に、3試合中2勝を挙げ、見事準優勝に。

さらに澤田くんは、点数がほしい大事な局面でのシュートにつながる秀逸なパスなどが評され、優秀選手賞を受賞しました。

3人にとって初となる全道大会。大会に向け練習を重ねる3人に、意気込みを伺いました。

- ①ポジション
- ②得意な技術・持ち味



3人が目指すのは、予選リーグを勝ち抜き8強入りを果たすこと。気合十分の選手たちの活躍が期待されます。





# 鷹栖高校 特色ある授業で地域と交流

鷹栖高校の授業の一環として、交流学习やボランティア体験活動が行われました。

同校の総合的学習の時間では、地域に密着した学習を通じて、勤労・奉仕の心を学んでいます。

## 保育園児との交流学习

12月10日(火)に、鷹栖保育園で、年少から年長までの園児と、同校2年生、20名による交流が行われました。選択制の家庭科の授業「こどもの発達と保育」で、園児とのふれあいを通して幼児の行動、言語の発達の様子を知り、年齢に応じた対応の仕方について考える機会とすることを目的に実施。リレーやじゃんけん列車、「パプリカ」を一緒に踊るなどして、笑顔あふれる交流となりました。

会の最後には、生徒から園児へ、一人ひとり自作した絵本を贈呈しました。



同校2年の塩地陽大くんは「子どもたちは思っていた以上にしっかりしていて、接し方などが勉強になりました」と振り返りました。

## ボランティア体験活動

12月17日と19日に、鷹栖高校でボランティア体験活動が行われました。町ボランティアセンターが企画し、ボランティアの意義である、さまざまな人と「ふれあう」話



す「一緒に活動すること」で、他人を思いやる心を育てることなどを目的に実施しています。

17日には1年生を対象に、認知症サポーター養成講座を実施。認知症に対する正しい知識を深めました。

19日には2年生が子ども・高齢者・障がい者、どんな人でも楽しめるアダプトテッドスポーツのひとつ「ボッチャ」を、地域住民とふれあいながら体験しました。

11/28

## ゲートキーパー研修

サンホールはびねすで、ゲートキーパー研修が開催され、14名の方が受講。自殺を予防するための知識を養いました。講師の旭川医大医学部長谷川博亮氏は「自殺対策には住民の意識が重要。自殺者1・2人を重く受け止め、家族や職場、地域の人と自殺対策の話し合いをしてほしい」と呼びかけていました。



11/15・28

## ななかまど大学と小学生が交流

15日には北野小1年生と、28日には鷹栖小1年生との昔遊びの交流が各学校体育館で行われました。

児童らは、ななかまど大学生に教わりながらパッチやお手玉、こまなどの昔遊びに親しみました。

鷹栖小1年の橋本小暖こはるさんは「お手玉を上手にできました。教えてくれてありがとうございます。楽しかった」と感想を発表しました。



12/4

## 鷹栖小スクールバンド 全国大会の結果報告

11月に大阪城ホールで行われた「全日本小学生バンドフェスティバル」に出場した鷹栖小スクールバンドの6年生のメンバー8人が、役場に来庁し、結果報告しました。

大会成績は銅賞。メンバー全員が目標であった金賞とはいかなかったものの、「今までで最高の演奏ができた」「悔いのない演奏だった」と、メンバーからは前向きな感想が寄せられました。

1月には、「北海道アンサンブルコンクール旭川地区予選」に6年生8人で臨みます。



12/8

## たかす吹奏楽団 第6回定期演奏会

たかすメロディーホールで、「たかす吹奏楽団第6回定期演奏会」が行われ、400名の来場者が、楽団の演奏に魅了されました。

組曲「惑星」から3楽章のほか、ミュージカル「ライオンキング」のサウンドトラックハイライトなど、全10曲を披露。アンコールで恒例となっている「ふるさと」が披露されると、会場からは大きな拍手が送られていました。



12/18

## 子育て支援センター クリスマス会

子育て支援センター「ぼこ・あ・ぼこ」で、クリスマス会が行われ、25組の親子がひと足早いクリスマス気分を堪能しました。

この日は、キャンドルサービスや童謡「あわてんぼうのサンタクロース」に合わせたパネルシアター、暗い室内でろうそくに火を灯すキャンドルサービスなどが行われ、子どもたちも楽し気な様子。最後にサンタクロースが登場すると、子どもたちは目を輝かせながらプレゼントを受け取っていました。



12/18

## ななかまど大学・大学院 クラブ発表会

鷹栖地区住民センターで、ななかまど大学・大学院の学生が、クラブ活動の成果を発表しました。発表を行ったのは、卓球、ペン習字、調理、ダンスクラブ。各クラブは、5回の活動の様子を写真や動画、作品展示、実技などで説明し発表しました。

ダンスクラブは、一人踊りの練習成果を会場で披露。始めにクラブのメンバーで踊った後、会場に来ていた講師や学生も交えて軽快なステップを楽しみました。





## 20歳になったら 国民年金手続きを 町民課医療年金係

国民年金は、自営業の方や学生、アルバイトをしている方などが、20歳から60歳になるまで40年間加入して保険料を納めます。

保険料を納めることで老後のための老齢基礎年金、病気の障害基礎年金、加入者が亡くなった時の死亡一時金などの年金が支給されます。

20歳になった方には、日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」や納付書などが送付され、国民年金に加入したことをお知らせします。

後日送付される年金手帳（基礎年金番号）は、就職や転職、将来年金を受け取る時などに必要ですので大切に保管してください。

また、収入の少ない方や学生の方には、保険料を猶予する制度があります。猶予期間でも障害基礎年金を受け取ることがありますので、必ず手続きをしましょう。

## 町民カレンダーの 配布について 総務企画課企画広報係

広報1月号と一緒に『令和2年鷹栖町民カレンダー』を各家庭に1部配布しています。追加が必要な場合は、お手数でも役場へお越しください。郵送などの対応はしておりませんのでご了承ください。

今回は、カレンダーのページ後部にある「たかすガイドマップ」に、町内公共施設のバリアフリー情報を掲載しました。施設をご利用の際にぜひご利用ください。

なお、カレンダーのPDF版については鷹栖町ホームページからもご覧いただけます。←



## 1月10日は 110番の日 旭川中央警察署

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

電話に出た警察官が事件・事故の内容に基づいて質問しますので、慌てずに落ち着いて答えてください。警察官が早く現場に到着できるように、その場所の住所や付近の建物などを正しく伝えてください。

また、車を運転しながらの通報や歩きながらの通報は控えてください。

緊急の対応を必要としないう、遺失物・拾得物の届出や照会などは、警察相談専用電話「#9110」、または最寄りの警察署や駐在所へお問合せください。

### 【旭川中央警察署】

☎25-0110

### 【町内駐在所】

鷹栖 ☎87-2211

北野 ☎87-2310

北斗 ☎87-2446

## 鷹栖地区住民センター 展示コーナーについて

教育課生涯学習係 ☎87-2028

12月は、緊急開催「がんばれヴォレアス展!」を行いました。V2リーグで上位をキープしているヴォレアス北海道の、V1昇格に向けた応援にと実施しました。

令和2年最初の展示は、1月8日から「ななかまど大学・女性サロンスクール作品展」を開催します。

### 【今月のスケジュール】

1月8日～19日 ななかまど大学・女性サロンスクール作品展

2月1日・2日 たかす誕生まつり作品展



## 2020年農林業センサスを実施しています

総務企画課情報防災係 ☎87-2111

農林業センサスは、5年に1度我が国すべての農林業・農山村地域の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん、各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

令和2年2月1日を基準日として、全国のすべての農林業関係者を対象に行われる「農林業の国勢調査」ともいふべきものです。

皆さんのお宅や事業所に調査員が伺い、聞き取り調査の後、調査票に農林業の経営状況などについて記入のお願いをしていますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。



## お知らせ

無料法律相談会

について

総務企画課総務係

旭川弁護士会が主催する法律相談会を実施します。法律問題でお困りの方はもちろん「これは法律問題だろうか？」と悩んでいる方も、この機会にぜひご相談ください。

## ▼日時 1月22日(水)

午後1時～4時

## ▼場所 役場1階会議室

## ▼予約

役場窓口または、電話で

予約をお願いします。

## ▼その他

予約されていない方の相談もお受けしますが、予約された方が優先ですのでご了承ください。

(1人30分程度)

## ▼料金 無料

公的年金等を  
受給されている方へ

税務課税務係

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の場合、所得税および復興特別所得税の確定申告が不要です。

※源泉徴収された税額の還付を受ける場合は、確定申告書を提出することができます。

※確定申告書を提出する必要がある場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。

## ▼問合せ

旭川中税務署

☎90-11451

・住民税に関すること

・役場税務課税務係

☎87-2111



確定申告会場  
について

税務課税務係

次のとおり、確定申告会場を開設します。

## ▼会場および開設期間

旭川北洋ビル9階

(旭川市4条通9丁目)

・役場1階会議室

## ▼開設期間

2月17日(月)～

3月16日(月)

※土・日曜日を除く

※北洋ビル周辺は大変混雑しますので、公共の交通機関をご利用ください。

## ▼申告相談時間(共通)

午前9時～午後5時

※受付は午後4時まで

## ▼問合せ

旭川中税務署

☎90-11451

・役場税務課税務係

☎87-2111

確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、印刷して郵送などで提出することができます。ぜひご利用ください。

## テニポン教室・全町テニポン大会について

国 ☎87-3604

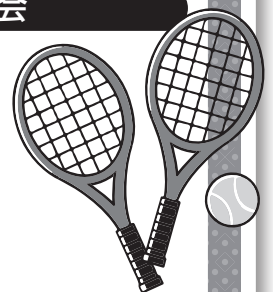
中野 ☎87-2150

## テニポン教室

- ▼日時 1月7・14日・21日の3日間  
午後7時～9時
- ▼場所 町総合体育館
- ▼対象 町内に住んでいる方  
(児童・生徒を除く)
- ▼参加料 無料
- ▼申込み  
教室開催日の当日に受け付けします。
- ▼その他  
運動をしやすい服装で、上靴を持参のうえ参加ください。

## 全町テニポン大会

- ▼日時 1月26日(日)  
集合 午後0時45分  
開会式 午後1時
- ▼場所 町総合体育館
- ▼対象 町内に住んでいる方  
(児童・生徒を除く)
- ▼種目 ダブルス戦
- ▼参加料 1人500円(当日集めます)
- ▼入賞 各クラス3位まで表彰、他参加賞
- ▼その他 クラス分けは役員で行います。
- ▼申込み 1月16日(木)





## 人参ジュース品質異常事故の原因究明結果について

産業振興課農林畜産係 ☎87-2111

このたびは、農産加工施設「四季の里」で9月26日～29日に製造された人参ジュースの品質異常事故について、多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

事故原因究明に向けて、専門機関による細菌類検査、加工機器の点検、試験加工などの調査を実施した結果、土壌をはじめ自然環境に広く存在する土壌菌が混入し、ジュース瓶内の酸素を利用して増殖するときに炭酸ガスを発生させ、ジュース瓶内の圧力が高まったためにキャップが飛んだり中身が噴出したものと考えられます。

これは原料の洗浄不足が一つの原因となり、その後菌が付着したまま加工工程を進み、充填前に再加熱しなければならないところを十分な加熱をしないまま充填したことも原因の一つとして考えられます。

今後、事故の再発防止に向け衛生管理の徹底や工程管理の見直しは当然ですが、安心して当施設をご利用いただけるよう運営方法の改善に努めてまいりますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

### 体育館団体利用 調整会議について

教育課体育振興係

令和2年度に町内の体育施設（総合体育館・B&G海洋センター）の定期利用を希望する団体の日程確認および大会などの日程調整を行います。

現在、定期利用している町内の団体には、直接文書で確認しますので提出してください。

日程調整後、打ち合わせ会議（3月予定）を開催します。

なお、新しく定期利用を希望する団体は利用内容などを、1月19日（日）までに連絡してください。

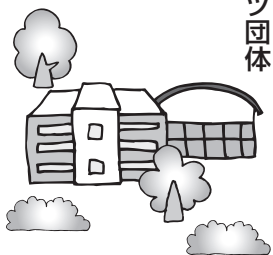
#### ▼連絡・問合せ

町総合体育館内

《たかすNGS》

☎87-4291

\*町内団体：5人以上で構成し7割以上町民のスポーツ団体



### 歩くスキー用具一式と スノーシューの貸出し

B&G海洋センター ☎87-4312

どなたでも楽しむことができるウィンタースポーツ「歩くスキー」と「スノーシューイング」の用具を貸し出しています。

- ▼貸出場所 鷹栖町B&G海洋センター
- ▼貸出日 鷹栖町B&G海洋センター開放日  
体育館行事予定表をご覧ください
- ▼貸出対象 町内にお住まいの方
- ▼料金 無料
- ▼その他

- ・サイズと数量には限りがあります。
- ・ご利用の際は、申請書に必要事項を記入してください。



### B&G杯 第6回卓球大会について

教育課体育振興係 ☎87-2028

- ▼日時 2月22日（土）
- 受付 午前9時
- 開会式 午前9時30分
- 終了 午後1時予定
- ▼場所 鷹栖町B&G海洋センター
- ▼種目 ラージボール（シングルス戦）
- ▼入賞 各クラス3名まで表彰します
- ▼申込 令和2年2月12日（水）まで
- ▼その他

- ・昼食は各自でお持ちください。
- ・運動しやすい服装で、上靴を持参ください。
- ・傷害保険などは各自でご加入ください。



日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
はびねすバス利用者への町営バス無料利用日 はびねすバス利用者無料送迎バス運行日(A・B)	6 ●役場・商工会仕事始め	7 ●鷹栖町消防出初式(午前8時全町サイレン吹鳴) ●老人会送迎日(銀星・藤野)	8 ●松浦市児童見送り式	9 	10 ●ななかまど大学新年交礼会	11
12 ●令和2年「はたちのつどい」	13 	14 ●鷹栖中学校3学期始業式 ●老人会送迎日(親交・長寿)	15 ●鷹栖・北野小学校3学期始業式 ●乳幼児健診	16 	17 ●老人会送迎日(親睦)	18 ●町民大新年会
19 ●第30回たかすオオカミの里北野クロスカンントリー大会	20 	21 ●老人会送迎日(七福・北成)	22 ●ななかまど大学 ●栄養・運動教室(9:30~12:00 はびねす) ●無料法律相談会	23 	24 ●老人会お楽しみ会	25 ●陸上自衛隊第2音楽隊鷹栖町演奏会 ●第13回たかす雪ん子隊
26	27 	28 ●老人会送迎日(2区睦・5区福寿)	29 ●デコぼん茶屋(北野サロン)	30 	31	2/1 ●たかす地区誕生まつり128前夜祭
2 ●中央地区文化祭 ●たかす円山幼稚園ハッピーチルドレンコンサート ●たかす地区誕生まつり128	3 	4 ●老人会送迎日(長寿・親睦)	5 ●ななかまど大学 ●栄養・運動教室(9:30~12:00 はびねす)	<b>各種相談会</b> 共通:1月16日(木) サンホールはびねす開催 <b>●かみかわ生活あんしんセンター生活・仕事相談</b> ①午前9時30分~10時20分 ②午前10時30分~11時20分 <b>●きたのまち就労相談会</b> 午後2時~4時 ▶問合せ:鷹栖町生活福祉相談センター(サンホールはびねす内) ☎87-2112 <b>相談料無料</b>		

広報たかす

1

NO.820  
令和2年  
1月号

創刊/1949年(昭和24年)  
発行日/2020年(令和2年)

11月20日  
1月1日

発行者/鷹栖町 編集/総務企画課  
北海道 上川郡 鷹栖町 南1条3丁目5番1号

【12月18日現在】

## 人口と世帯数

人	□	6,826人 (+4)
男		3,234人 (+3)
女		3,592人 (+1)
世帯数		3,077戸 (+5)

( )内は前月比

## 12月中救急出動状況

急病	18件 (18人)
一般負傷	5件 (4人)
交通	1件 (1人)
その他	3件 (3人)
月合計	27件 (26人)
2019年累計	491件 (465人)

※12/1~12/18 ( )内は搬送人員

昨年、北野保育園前の歩道縁石の草刈りをしてくれた住民の方がいらつやいました。鷹栖町が、思いやりあふれる人に支えられていることに改めて気づかされたできごとです。

今年もたくさんのおつたかす、なニュースを皆さんにお届けしたいと考えています。今年もどうぞよろしくお願いたします。

(佐)

編集後記

## ～窓から～

### こんにちは、よろしくね

氏名	両親
北野東 石塚 千鶴 <sup>ちづる</sup> ちゃん	和 希 <sup>のぞみ</sup> さん 夢 乃 <sup>のの</sup> さん
北野東 福森帆乃佳 <sup>ほのか</sup> ちゃん	翔 太 <sup>しょうた</sup> さん 幹 子 <sup>みきこ</sup> さん
鷹栖南 宮田 凜 <sup>りん</sup> ちゃん	光 未 <sup>みつみ</sup> さん 亜 未 <sup>あみ</sup> さん
鷹栖南 宮田 廉 <sup>れん</sup> ちゃん	光 未 <sup>みつみ</sup> さん 亜 未 <sup>あみ</sup> さん
ハーモニー 松永 恵奈 <sup>えな</sup> ちゃん	卓 士 <sup>たくし</sup> さん 愛 莉 <sup>あいり</sup> さん

### おぐやみ申し上げます

氏名	年齢
鷹栖北 福原 史朗 <sup>しろう</sup> さん	66歳
大成 堀江 美津子 <sup>みづこ</sup> さん	88歳



### ○社会福祉協議会へ

☆香典返しご寄付

- ・川合 春夫 さん
- ・堀江 利治 さん

次号は2月5日(水)発行です

◀表紙▶鷹栖高校2年生と鷹栖保育園児交流